

今治こども公園おひさまパーク清涼飲料水等の飲料及び菓子類自動販売機設置事業者募集要項

今治市では今治こども公園おひさまパークに清涼飲料水等の飲料及び菓子類自動販売機（以下、「自動販売機」という。）を設置していただく自動販売機設置業者を募集します。
応募される方は、本募集要項を確認し、各事項をご承知の上でお申し込みください。

1 概要及び目的

市有財産を有効活用し、子育て支援の充実と施設利用者の利便の向上及び財源確保を図ることを目的として、自動販売機を設置します。

2 設置場所及び条件

施設名称	所在地	屋内外 及び台数	売上手数料率
今治こども公園 おひさまパーク	今治市町谷甲 382 番地 1	屋外 1 台	売上金額の 20%以上 (最低水準)

3 設置の態様

自動販売機の設置は、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 238 条の 4 第 7 項に規定する行政財産の目的外使用許可及び今治市行政財産の目的外使用に関する使用料条例（平成 17 年条例第 64 号）第 2 条に基づくものとします。

＜今治市行政財産の目的外使用に関する使用料条例（抜粋）＞

第 2 条 使用料は、次の表のとおりとする。

摘要

- 2 自動販売機の使用料については、売上金額の 20 パーセント以上で市長が定める率。
ただし、その使用料が月 5,000 円に満たない場合は、月 5,000 円とする。

4 設置許可期間

令和 7 年 7 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

（ただし、公共用としての使用の必要性や使用者の使用状況を勘案して支障がないと市が判断する場合は、当初許可から引き続き令和 11 年 3 月 31 日まで 1 年ごとに目的外使用許可申請ができるものとします。）

5 参加資格要件

当該入札に参加できる者は、次に掲げる要件を全て満たす者としてします。

- (1) 当該業務の実施年度において、今治市建設工事競争入札参加資格に関する要綱（平成 17 年今治市要綱第 92 号）及び今治市物品調達等競争入札参加資格に関する要綱（平成 22 年今治市要綱）の規定により入札参加資格者として認定されている者
- (2) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当しない者
- (3) 公告日から落札決定の間において、今治市建設工事指名停止措置要綱（平成 17 年今治市要綱第 18 号）に基づく指名停止措置を受けている期間がない者

- (4) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）の規定による更生手続開始の申立て及び民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）の規定により再生手続開始の申立てがなされていない者。ただし、会社更生法の規定による更生計画認可又は民事再生法の規定による再生計画認可の決定を受けている者を除く。
- (5) 今治市暴力団排除条例（平成 22 年今治市条例第 50 号）第 2 条第 1 号から第 3 号までの規定に該当しない者
- (6) 今治市に本店、支店又は営業所を有し、個人にあつては今治市で継続して 1 年以上事業を営んでいること。
- (7) 市が提示する次の許可条件を遵守できること。
 - ア 今治市行政財産の目的外使用に関する使用料条例、今治こども公園おひさまパーク条例並びに市の指示に従わなければならない。
 - イ 当該使用の目的以外に施設を使用してはならない。
 - ウ 自動販売機は、市の指定する場所以外に設置してはならない。
 - エ 事前の承諾を得ないで、工作物の設置をしてはならない。
 - オ 使用料は、売上金額（消費税に係る課税業者であるか、免税業者であるかを問わず消費税相当額を含んだ売上金額）の〇パーセント（選定により採用された納付率）（当該使用料に 1 円未満の端数があるときは、自動販売機 1 台毎にその金額を切り上げた額）とする。自動販売機の飲料及び菓子類については軽減税率を適用するが、手数料等については標準税率を適用する。ただし、その使用料が自動販売機 1 台毎に月 5,000 円に満たない場合は、自動販売機 1 台毎に月 5,000 円とする。
 - カ 毎月 1 回以上売上金の確認を本市の立会いのもとに行い、売上げのあった翌月 20 日までに本市に自動販売機売上計算書（以下「売上計算書」という。）を自動販売機 1 台毎に提出しなければならない。
 - キ 使用料は、売上計算書提出後 20 日以内に納付しなければならない。
 - ク 物品の販売にあたっては、市場価格並（適正な価格）で販売し、また、他人に危害を及ぼす恐れのある物品やその他不適当と認める物品を販売してはならない。
 - ケ 自動販売機本体の視認が容易な箇所に社名（店名）、代表者名及び連絡先電話番号を表示しなければならない。
 - コ 販売物品の盗難事故及び販売にかかる各種トラブルについては、使用許可を受けた者（以下「使用者」という。）の責において解決しなければならない。
 - サ 自動販売機が故障した場合は、速やかに修理若しくは交換をしなければならない。
 - シ 販売物品の空き容器の回収用ごみ箱を自動販売機に隣接して設置しなければならない。また、空き容器の分別回収、リサイクルの推進及び周辺の清掃等、周辺の環境美化に努めなければならない。
 - ス 使用期間中に公用若しくは公共用に供するために必要を生じたとき又は許可の条件に違反する行為があると認めるときは、その許可を取消することができる。
 - セ 許可を取消した場合において生じた損失については、本市は、一切その補償をしない。
 - ソ 納入した使用料は、返還しない。ただし、市長において特別の事由があると認めるときは、利息を付することなく、その全部又は一部を返還する。

- タ 許可を受けて使用する行政財産（以下「使用財産」という。）を他に転貸し、又は担保に供してはならない。
- チ 市長の許可を受けた場合のほか、使用財産の許可を受けた目的以外の使用に供し、若しくは使用財産の原形を変更してはならないこと及び許可を受けて使用財産の原形を変更した場合においては必要に応じ、又は当該使用許可の終了若しくは許可の取消しのときにおいて原形に回復させることができる。
- ツ 使用者は、使用地利用者及び近隣住民の安全に最大限配慮し、善良な管理者の注意をもって使用するものとし、使用財産を故意又は重大な過失により荒廃させ、損傷し、又は滅失し、その他使用許可条件に違反する行為があったときは、スの規定によりその許可を取消すほか、市長は、その損害の賠償を請求することができる。ただし、原状に回復したときは、その損害賠償義務を免除することがある。
- テ 使用者は、使用地の秩序を保つため、次の各号に掲げる事項について十分に配慮した上で使用しなければならない。
- (1) 使用地内に車両を乗り入れる場合は、誘導員の配置、案内板の設置又はその他の方法により、使用敷地内外の車両通行に係る安全対策を十分に講じなければならない。
 - (2) 使用地利用者及び近隣住民に迷惑がかからないよう十分に注意を払わなければならない。
 - (3) 使用地内の樹木や施設を損傷させないように十分に注意を払わなければならない。
- ト 電気の費用は、本市が負担するものとするが、使用者は環境に配慮した節電タイプの自動販売機を使用するよう努める。
- ナ 使用者が使用財産を返還する場合において、当該使用財産に投じた改良、修繕その他の費用は、市長に対して請求することができない。
- ニ 当該使用許可について疑義が生じた場合は、本市の解釈による。

6 応募申込書等の配布

- (1) 期 間 令和7年5月23日（金）から令和7年6月6日（金）
- (2) 場 所 今治市南大門町2丁目5-1 今治市庁舎第3別館3階（旧今治小学校）
公園緑地課（Tel0898-36-1563）
- (3) 方 法 配布場所で直接受け取る。もしくは今治市（公園緑地課）ホームページからダウンロードすること。

7 応募申込書等の提出

応募される方は、応募申込書等を提出してください。

- (1) 提出期限 令和7年6月6日（金）午後5時まで
- (2) 提出場所 上記「6 応募申込書等の配布」の（2）と同じ
- (3) 提出書類

	提出書類	法人	個人
①	応募申込書	○	○
②	誓約書	○	○

③	設置する自動販売機のカatalog	○	○
---	-------------------	---	---

- (4) 提出方法 提出日に必要な書類を提出場所に直接持参するものとする。
※郵送、電話、ファックス、インターネットによる受付は行わない。

8 応募資格の確認等

提出された書類により応募資格の有無を確認し、令和7年6月9日（月）までに申請者あてに通知書を発送いたします。また、当該結果の通知後であっても、不正等が判明した場合には応募資格を取り消します。

9 使用料（売上手数料率）提案書の提出

- (1) 日 時 令和7年6月19日（木）午前9時00分
(2) 場 所 今治市南大門町2丁目5-1 今治市庁舎 第3別館1階（旧今治小学校）
311 会議室
(3) 提出方法 持参による

10 設置予定業者の決定等

(1) 決定方法

提案の内容の評価は、「売上手数料率」により行う。「売上手数料率」については、売上金額の20%以上で、かつ、最も高い率をもって提案した者を設置予定業者とする。提案された「売上手数料率」の最高提案者が2者以上あるときは、当該提案者によるくじ引きにより決定する。参加者が1者の場合も提案は行うこととする。

(2) 設置予定業者の公表

選考結果は今治市（公園緑地課）ホームページにおいて、設置予定業者の決定状況を掲載するとともに、全ての申込者に結果を通知する。

(3) 目的外使用許可申請

設置予定者は、今治市公有財産事務取扱規則（平成17年規則第57号）に基づき、目的外使用許可申請の手続きを行う。

(3) 応募の無効

- ア 応募資格要件を欠いている者が応募した場合。
イ 指定期間内に応募書類等が提出されなかったもの。
ウ 応募申込書等の氏名、押印その他必要な箇所について、誤字又は虚偽の記載等があるもの。
エ その他応募要項の規定に関する条件に違反したもの。

11 設置機種等の要件

(1) 外形寸法（本体及び回収ボックスを設置した際の大きさ）

1. 2m（幅）×0.8m（奥行）×高さ制限なし を上限とすること。

(2) 形状・デザイン（外観色を含む）等

公園内（公共施設）に設置することを踏まえ、周辺環境や景観形成を害する恐れのないこと。

(3) 環境に配慮した対策

消費電力の低減等の技術を導入した省電力・省エネ機能搭載型、ノンフロン対応型

をはじめ、センサー設置による自動点灯・消灯等の環境対策機能を備えること。

(4) 耐震対策等の安全対策

施設の躯体等に負担がかからない方法で、耐震対策（転倒防止策）等を施し、安全に十分配慮し設置すること。

(5) 新硬貨及び新紙幣への対応

新規に発行が予定されている硬貨、紙幣にも対応できること、若しくは対応すること。

(6) 販売品目

清涼飲料水等の飲料（お茶・水・ジュース・紅茶及びこれらに類する品目）及び菓子類

- ・商品については多様な世代のニーズを想定し、種類を幅広く取りそろえること、特に子育て世代を対象とする商品については充実させること。
- ・たばこ、酒類（ノンアルコール飲料を含む。）、他人に危害を及ぼす恐れのある物品やその他不適当と認める物品は販売しない。
- ・夏季・冬季と、商品については一部変更すること。

(7) 容器回収ボックスの設置

自動販売機に併設し、容器の種類ごとに容器回収ボックスを設置し、設置事業者の責任で適宜回収し、関係法令等に基づき適切にリサイクルする。また、周辺の清掃等、周辺の環境美化に努めなければならない。なお、回収ボックスの種類・形状については、今治市と協議すること。

(8) 販売価格

標準販売価格（市価）を上限とすること。

12 問い合わせ先

〒794-0027 今治市南大門町2丁目5-1 今治市庁舎 第3別館3階（旧今治小学校）
公園緑地課 庶務係（TEL0898-36-1563）